

【レジン前装チタン鑄造冠について】

2022 年 4 月から「レジン前装チタン鑄造冠」の保険収載が決定されました。

それに伴い弊社でも「レジン前装チタン鑄造冠」のお取り扱いをスタートいたします。

※レジン前装チタン冠（1 歯につき）1800 点・材料 66 点

チタン全部鑄造冠においても 2020 年 6 月の保険収載と同時に、ご提供することが出来ました。

おかげさまで、全国の歯科医院様・歯科技工所様から高い評価を頂いております。

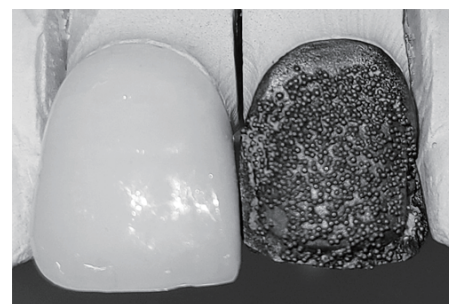
弊社では、長年培ってきたチタン金属床の製作技術を軸にして。

チタン全部鑄造冠で得たノウハウを活かし、レジン前装チタン鑄造冠の研究を続けてまいりました。

2021 年 1 月には、試行錯誤の末に社内基準をクリアすることが出来ました。

～社内基準とは？～（一部抜粋）

- 社内で定められた技術レベルに達している
- 社内で定められた製作基準時間内に製作できる
- 保険で定められた製作方法である
- 保険で定められた材料で製作されている
- 保険で定められた機器で製作されている



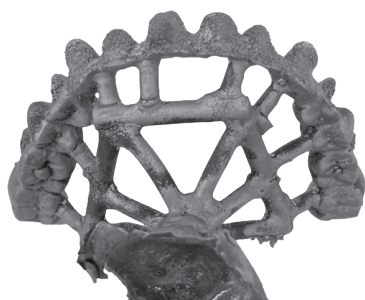
～レジン前装チタン鑄造冠の課題点～

1. リテンションビーズの鑄造再現が出来るのか？
2. 歯科鑄造用 12%金銀パラジウム合金と同じフレームデザインで良いのか？
3. 歯科鑄造用 12%金銀パラジウム合金と同じカットバック量で良いのか？
4. チタン全部鑄造冠と同じ植立方法（埋没）で良いのか？
5. チタン全部鑄造冠と同じ鑄造タイミングで良いのか？

上記 5 点の課題を中心に様々な試技をし、レジン前装チタン鑄造冠の単冠はもちろんのこと。

最終的にはフルマウスブリッジにおいても、厳しい社内基準をクリアすることが出来ました。

※ブリッジは保険適応ではございません



また歯科技工所様においては、チタン全部鑄造冠と同様に様々なご依頼方法にも対応いたします。

ぜひ一度ご相談ください。

（お預かり例）

- ①模型製作から完成まで
- ②製作されたワックスパターンの鑄造のみ
- ③スキャンデータを送っていただきワックスパターンを製作し鑄造のみ
- ④模型製作からレジン前装チタン鑄造冠のフレーム鑄造まで
- ⑤模型製作からレジン前装チタン鑄造冠のフレーム鑄造し適合研磨まで